

の生活を守れ」ト題スル記事アル労働新聞扉外ヲ發行
ス

(2) 日本共産党 (多数派)

A 東京市電スト前面の重要問題についての意見

(一) スト発展の見通し

(二) 勝利の爲めの戦術

① 車が動いて居ては絶対に勝てぬ車をとめる

人奪はれぬ車庫職場の奪還占領

又大衆動員による線路面占領による運轉停止

又青バス、私バス、省線、國鐵、地下鐵、各邦外

電鐵のゼネストの動きのけ

② 調停に對しての大衆

人調停が蹴飛ばせるか否かは斗争力如何にある

争議團の斗争力が強く一寸の妥協にも應ぜず強

くして解決せんとせば如何なる事態を起すかも測
られぬ、といふ状態の下に於ては調停はやつて
來ない

又對に資本家側には譲歩の意思はなくと争議
團側が資本家側に屈する風がよれば必ずやつて
くる

2. 調停委員会には参加せよだが譲歩的調停解決案
は蹴飛ばせ 調停に反對することは調停委員会
に委員を送らぬといふことを意味しない、又委
員を送ることは必ずしも調停案を承認することを
意味しない、
3. 調停に應ずるか(委員を送るか)之れを蹴飛ば
しホイコソトするかは大衆的決議で決める 首
脳部に一任してはならぬ